

高石市議会議員 山敷めぐみ 議員活動報告 ～子どもの幸せが広がるまちへ～

# めぐみ通信

Vol. 11

2013(H25)年10月



## 値上げ！有料化！

サッカー場使用料  
1時間900円が2500円に！

### 目次

- P.1 運動施設値上げ。駐車場有料化。
- P.2 ブランド戦略「スイーツ街予算」削除！
- P.3 せせらぎ周辺の手入れは自主的に！？
- P.4 数字で見る高石市…近隣市との比較

9月議会では、高師浜の臨海線沿いにある野球場・運動広場（サッカー場）・テニスコート、そして東羽衣にある新（にい）公園のテニスコート使用料金の大幅な値上げが可決されてしまいました。

施設名	現行（1時間あたり）	平成26年4月1日～
高師浜運動広場（サッカー場）	900円	2500円
高師浜野球場	900円	1400円
高師浜テニスコート	750円	900円
新公園テニスコート	750円	900円

現在は無料の併設駐車場も、普通車で1時間100円、1日最大800円などと有料に！

しかしこれらの運動施設や駐車場は、国からの「地域の元気臨時交付金」によって改修工事が行われるのです。市の負担は全くなし！ その利益は市民に還元されるべきなのに、逆に市民の負担を増やすとはどういうことでしょうか。しかも値上げ幅の根拠を聞いても、施設ごとの収支の計算もしておらず、野球場とサッカー場とテニスコートを合わせた収支だけで値段を決定した、とのこと。その説明に納得することは出来ませんでした。

また、平成23年8月に出された第5次財政健全化計画では、駐車場の有料化は減免についての基準を決めた上で行う、とされていたので「どのような基準を決めたのか」と質問すると「基準は検討中です」との答弁。2年間以上検討を続けているのでしょうか。しかも結論が出る前に有料化が先行するというのも理屈が通りません。

野球場条例には「市民の心身の健全な発達に資するため」、運動場条例には「市民の心身の鍛錬を通じて、明るい市民社会を築くため」に野球場や運動場を設置する、と書いてあります。

市として設置の目的にかなった運営をするためには、値上げではなく広く利用を呼びかけ利用率を高めることで収支を改善する取り組みを先にすべきではないでしょうか。

## ブランド戦略、伽羅橋駅高架下スイーツ街などの**予算を削除!**

前号でお知らせしたように、高師浜線を活性化するために伽羅橋駅高架下にスイーツ街を造る、それに合わせて伽羅橋公園をオープンカフェに改修する、という計画が進められていました。「伽羅橋駅」という駅名を「伽羅橋スイーツ駅」にすることまで検討されており、様々な予算が計上されていたのですが…

9月議会において

伽羅橋駅高架下商店街修繕料	682万円	} この三つの予算が削除されました!
伽羅橋駅高架下商店街店舗借上料	128万円	
伽羅橋公園改修工事費	3650万円	

地元には何の相談もなく、いきなりスイーツ街とかオープンカフェとか駅名変更とか言われても高師浜線の活性化につながるとは思えないと何度も反対の声を伝えましたが、それでも強引に進めると言っていたのに、突然の予算削除。

理由は「高師浜線の工事費用圧縮と工事期間短縮のために、公園を工事ヤードとして使う」ということです。しかし、高師浜線の高架化工事をするのはスイーツ街などという妙な案が出てくるよりもずっと以前に決まっていたことです。何もかもが無計画すぎるのではないかと、思います。

## ブランド戦略って？

ブランド戦略というのは「ブランド戦略公共交通活性化検討協議会」において検討された、主に高師浜線を活性化させるための「戦略」です。六つある「戦略」の成果を合計すると「現在の1日の高師浜線乗客約1800人が1万人になる」そうです。六つの戦略とその現状は…

- ① 羽衣駅東羽衣駅結節改善 **【再開発ビルと東羽衣駅と羽衣駅を“ペDESTリアンデッキ”（←これも、急にH24年補正予算で計画変更したものの現時点で設計も完成していない通路）で結ぶ計画。再開発ビルの進捗にも遅れが生じている模様】**
- ② 企業バスターミナルを羽衣から高師浜へ移転 **【企業の賛同が得られず予定が大幅に遅れている】**
- ③ レンタサイクル事業 **【伽羅橋駅1台・高師浜駅39台レンタル中（平成24年度末現在）】**
- ④ 伽羅橋駅高架下商店街の活性化 **【9月議会で予算削除】**
- ⑤ 旧市民会館・図書館の再開発 **【何も進展せず】**
- ⑥ 浜寺運河でのマリニイベント開催 **【今年5月に花火大会実施。高師浜線利用者28名増との報告】**

このような現状で、果たして乗客数が5倍以上に増えるのか。とても疑問です。現状のブランド戦略への対案として、もっと地元の意見を聞き、地元の力を活用し、そして直接的に利用促進を図るべき、と何度も訴えています市長に全くその気はないようで残念です。

## スマートウェルネスシティ（SWC）計画

国民健康保険に加入する40歳～74歳の高石市民約11,000人分の個人情報、市民にはほとんど何も知らされないままに「(株)つくばウェルネスリサーチ」の**健康クラウド**に送られてしまいました！こんなことをしているのは、全国でも高石市を含む6市（新潟県見附市・三条市、岐阜県岐阜市、福島県伊達市、兵庫県豊岡市）だけです。

送った情報の内容は、生年月・性別・小学校区、入院・通院、病名・診断年月、身長・体重・腹囲・血圧・飲酒量、介護サービス年月・介護認定内容、医療保険資格取得年月日・喪失年月日などというもので、私は匿名化されていても個人の特定が可能な「個人情報」に当たると考えています。

しかも、この「つくばウェルネスリサーチ」という会社は、高石市が情報を送った今年3月当時はセキュリティに関する公的認証は全く（プライバシーマークすら）受けていませんでした。そのような会社に市民の健康情報を全く市民の承諾を得ずに送ったことは許せないと考えています。

さらにSWC計画では、7月6日に開通した道路（南海中央線）に**せせらぎ**を造り、市民が歩きたくなる→健康になる→国保給付費削減とうたわれています。せせらぎには水道水が流され、5000万円以上かけて設置されたポンプで循環させています。

しかも、**せせらぎ周辺の手入れ**について、市から周辺自治会に依頼が来ているという話を聞いたので「市民の要望もないのに勝手にせせらぎを造っておきながら手入れを依頼するのはどうかと思う」と質すと、なんと市長から「手入れは市から依頼するものではなく、**地域の皆様が自主的に**ご協力頂くものである」という主旨の発言があり驚きました。

同じくSWC計画に参加している新潟市では、市民と市が平成18年度から250回にもわたってせせらぎについての話し合いを重ね、ようやく今年完成したそうです。市民はどれほど愛着をもってらっしゃるか、と想像します。

翻って高石市では、地域住民との積み上げた議論は一切なく作られたせせらぎに対し、市民が自主的に協力を、というのは余りにも傲慢な行政運営ではないでしょうか。まずは地域住民の皆様と、新しい道路やせせらぎのあり方についてのご要望も伺いながら十分に話し合うことが必要だと思います。

### ◆ 広報や津波避難マップは全戸に配布して下さい！ ◆

高石市では広報発行規則第7条に「広報は発行の都度、市内各世帯その他市長が必要と認めるものに無料配布する」と書かれているにも関わらず、実際は自治会に加入している世帯+αにしか配布されていません。津波避難マップも同様です。広報には生活に関わる重要な事が、避難マップには生命に関わる重要なことが掲載されているのです。市が自ら決めた規則にもあるように、広報などは全戸配布すべきです。ほぼ毎回の議会で取り上げるのですが、全く改善の兆しはありません。

数字で見る高石市

。その

東洋経済新報社の「都市データパック」から高石市と近隣市のデータを抽出しました。人口や増減率は2010年の国勢調査の数値、財政などは2011年の総務省決算状況調査からの数値です。乳幼児医療費助成は最新の情報です。



		高石市	堺市	和泉市	泉大津市
基本情報	面積(km <sup>2</sup> )	11.35	149.99	84.98	13.36
	人口(人)	59,572	841,966	184,988	77,548
	平均年齢(歳)	44.2	44.3	42.3	42.5
	高齢人口比率(%)	22.6	22.5	18.7	19.8
	生産年齢人口増減率(%)	▲7.4	▲4.0	▲2.6	▲4.1
	年少人口増減率(%)	▲6.2	0.4	▲3.6	▲5.8
公共料金	水道料金(一か月)(円)	3,556	3,192	3,184	4,020
	下水道料金(1か月)(円)	3,054	3,585	2,646	3,375
	介護保険料(円)	5,245	5,349	5,092	4,380
財政力	一人当たり税収額(万円)	19.2	15.8	11.9	14.9
	一人当たり歳出額(万円)	37.5	42	32.1	36.2
	自主財源比率(%)	56	45.4	42.8	47.9
	一人当たり地方債残高(万円)	54.5	34.9	28.5	41.8
	人口1,000人あたり職員数(人)	6.91	7.46	8	10.27
	財政健全度全国順位(/789市)	386位	230位	202位	457位
生活基盤・環境	完全失業率(%)	8.1	7.3	7.6	7.1
	納税者一人当たり所得(万円)	334.3	326.8	324.3	310.6
	公共下水道普及率(%)	77.4	90.6	73.6	81.5
	1万人あたり刑法犯認知件数(件)	181	206	189	212
	1万人あたり交通事故発生件数(件)	44.81	63.68	52.29	66.9
	1万人あたり医師数(人)	17.7	21.4	24.8	18.1
	1万人あたり病院数	9.4所	8.9所	6.7所	9.6所
	乳幼児医療助成(外来)	就学前	中学校卒	小3	小2
	乳幼児医療助成(入院)	小学校卒	中学校卒	中学校卒	小学校卒

これを見ると、高石市は一人あたり税収額が高く、また納税者一人あたりの所得も高いことが分かります。一方で一人あたりの地方債残高、つまり市の借金の額がとても多く、それが財政健全度全国順位を押し下げています。

また、人口1,000人あたりの職員数は他市より少ないのに市は更なる人員削減を打ち出しており、市民サービスの低下が心配されます。

施策としては乳幼児医療助成の拡充が望まれます。

**クリア高石 第9回議会報告会** を行います。  
 ぜひお越しください！いずれも午後7時からです。  
 ◆11月1日(金)パンセ羽衣(羽衣公民館)  
 ◆11月2日(土)とろしプラザ(取石公民館)

発行：山敷めぐみ

事務所：高石市羽衣5-14-13  
 072-262-3979  
 yam4-meg3@ezweb.ne.jp

WEBサイトもご覧ください  
<http://yamashikimegumi.com/>